広報武雄　2026年11月号

それ、武雄が始めます。



シリーズ

武雄の治水

vol.53

～水と共に生きるまちへ～

今回のテーマは

出水期の振り返り

「出水期」とは梅雨や台風などにより雨が多くなる６月から10月ごろまでの期間のことをいいます。
今年の出水期がどうだったのか振り返ります。

●武雄市で降った雨は？

市では梅雨前線の影響により、６月下旬から断続的に雨が降り、６月19日から７月５日までの17日間で総雨量が846㎜となりました。

この大雨により、市内では橘町や北方町の一部地域で道路冠水などが発生しましたが、**これまで進めてきた治水対策の効果もあり、家屋への浸水被害を防ぐことができました。**

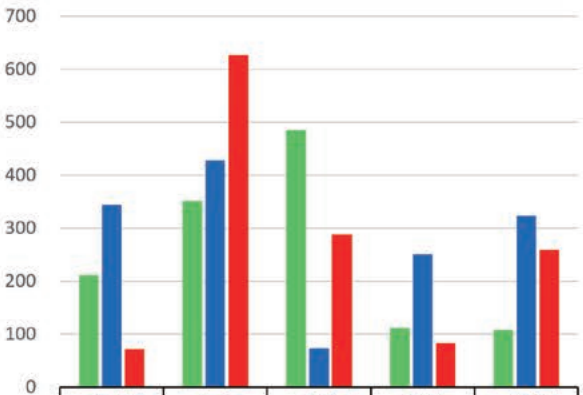
また、武雄町一の坪公園付近では、今年６月に地下式雨水貯留施設を整備したこともあり、周辺道路の冠水を防ぐなど、一定の効果が確認されました。

さらに、これまで道路冠水が発生しやすかった北方小学校南側の市道も、広田川排水機場の稼働により冠水を防ぐことができました。



▲北方町　広田川排水機場の稼働の様子

過去3年間の月間総雨量（㎜/月）



	5月	6月	7月	8月	9月
令和６年	210	350	484	110	106
令和７年	343	427	72	249	322
令和８年	70	625	287	82	258

■令和６年　■令和７年　■令和８年

▲雨量は、武雄観測所（国土交通省所管）で観測された数値を使用しています。令和７年度以降の数値の一部は暫定値のため、今後、変わる可能性があります。

●排水ポンプ車の出動

市では、大雨により道路などの浸水被害が発生した際、市が所有する排水ポンプ車を出動させています。

今年の大雨では、橘町の浸水を早期に解消するため、排水ポンプ車を２台出動させ、武雄市建設業協会の皆さまと連携して排水作業を行いました。

また、県からも排水ポンプ車が出動し、市の排水ポンプ車と共に浸水の早期解消に取り組みました。





▲浸水エリアからポンプで水を汲み上げ、六角川へ排水する作業

お問合せ　まちづくり部 治水対策課 ☎0954-27-7097

シリーズ武雄の治水　バックナンバーはこちらから▶

■発行・編集／武雄市役所企画部秘書広報課　〒843-8639　佐賀県武雄市武雄町大字昭和12番地10　☎0954-23-9121
■印刷／有限会社 四季の丘印刷